

デスクサイドフィギュアラック BHS-600FR

取扱説明書

※小さなお子様がご使用になる場合は※

保護者の方が当取扱説明書をよくお読みになり、使用中はお子様に付き添ってください。

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。また、お読みいただいた後も、この説明書は大切に保管してください。お買い上げ日、または商品到着日から7日間以内に不具合が無いかをご確認くださいますようお願いいたします。該当期間を過ぎた場合は、製品保証の対象外となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。本製品はラックとして使用されることを目的としています。それ以外の目的で使用しないでください。

FOR USE IN JAPAN ONLY

使用者は、必ずこの取扱説明書の内容を理解してからご使用下さい。

Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.

品質表示

型番	BHS-600FR
寸法	幅 60 cm x 奥行 40 cm x 高さ 140 cm
材質	合成樹脂化粧繊維板（メラミン樹脂）、合成樹脂化粧パーティクルボード（メラミン樹脂）、ガラス
表面加工	脚部：エポキシ粉体塗装、マグネットキャッチ・ヒンジ：めっき（クロムメッキ）
原産国	中国
耐荷重	総耐荷重：80kg（ガラス棚板：各5kg、棚底面：20kg、底板：50kg）



警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

- 製品の分解や改造、修理は絶対におやめください。思わぬ事故やけがの原因となり大変危険です。
- 本製品の内部または付近で火気を使用しないでください。火災の原因となるおそれがあります。
- 不要になった梱包袋を頭からかぶらないでください。窒息など重大な事故につながるおそれがあります。
- 本製品は部屋の出入りを妨げる場所や、緊急時の避難を妨げる場所に設置しないでください。



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 組み立てのご注意

- 組み立てる前に各部品に不足や不具合がないかご確認ください。不足や不備があった場合はただちに組み立てを中止してください。
- 組み立ておよび設置は大人2人以上で行ってください。
- けがや汚れを防止するため、必ず手袋を着用して組み立ておよび設置を行ってください。
- 組み立て時は周囲に何も無い平らで広い場所で行ってください。
- 組み立て時は、床や壁、他の家具の傷を防止するために敷物を敷いてください。
- ネジ・ボルトの取り付け前に、ネジ・ボルト穴の異物をきれいに取り除いてください。
- ネジ・ボルトは最初からきつく締めないでください。まず全てのネジ・ボルトを仮締めし、しっかりと組み合わさったことを確認してから、最後にしっかりとネジ・ボルトを固定してください。
- 製品の使用前に、各部品がしっかりと固定されていることをご確認ください。
- 市販のプラスドライバーをご用意ください。

⚠ 使用上のご注意

- 全てのパーツは必ず取り付けて使用してください。
- 本製品は室内用です。屋外では使用しないでください。
- 本製品のいずれかの部品にひび、破損などの異常が生じた場合は直ちに使用を中止してください。けがをするおそれがあります。
- 本製品の耐荷重は品質表示に記載のとおりです。耐荷重以上の荷重は加えないでください。転倒または破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 本製品は、積載荷重が天板に偏ると転倒しやすくなります。ご使用の際は、天板よりも底板への積載荷重が大きくなるようご注意ください。
- 本製品の一箇所に過度な荷重は加えないでください。破損または転倒の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 製品の上段のみに偏って収納しないでください。バランスがくずれて転倒し、けがをするおそれがあります。
- 製品は壁際に設置してください。また地震等で転倒しないよう、壁面に固定する等の対策を行ってください。
- 製品を設置する際は地震等で転倒しないよう、付属の固定用部材を使用してください。付属の固定用部材の使用がやむを得ず出来ない場合は、市販の固定用部材で固定し、地震対策を行ってください。
- 製品は床面が平らで、強度が十分な場所に設置・使用してください。不安定な場所で使用すると転倒や破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 製品の上に立ち上がったり、踏み台代わりに使用しないでください。転倒してけがをするおそれがあります。
- 本製品の上に、加熱した鍋や湯沸かし、熱い湯呑などを直接置かないでください。熱いものを置く際は、必ずコースター等をご使用ください。変色や変形の原因となります。
- 濡れたものを載せないでください。破損や劣化、カビの原因となるおそれがあります。
- 本製品に寄りかかったり、物を立てかけたりしないでください。製品が転倒し、破損やけがをするおそれがあります。
- 強く引っ張ったり、無理な力を加えないでください。破損するおそれがあります。
- 製品に寄りかかったり、ぶら下がったりしないでください。転倒してけがをするおそれがあります。
- 製品特性上、可動箇所は傷が発生するおそれがあります。予めご了承ください。
- 本製品を長時間同じ場所で使用すると、接地面が変形・変色する場合があります。必要に応じて保護シート等をご使用ください。
- 本製品を移動させる際は、ガラス棚板、ショーケース内の物を下ろしてください。ガラス棚板、ショーケース内に物を載せたまま移動させると、ガラス棚板、積載物が落下し、破損またはけがをするおそれがあります。
- 棚板に物を載せたまま移動させる際は、すべてのケーブル類をコンセントから外し、積載物が落下しないよう十分注意しながらゆっくりと動かしてください。破損または落下物によりけがをするおそれがあります。
- 本製品を移動させる際は引きずったり、落としたりしないでください。破損や床面に傷がついたり、けがをするおそれがあります。

- 本製品を移動させる際は、大人2人以上で移動させてください。1人で移動させると、思わぬ事故やけがの原因となるおそれがあります。
- 本製品に寄りかかったり、物を立てかけたりしないでください。製品が転倒し、破損やけがをするおそれがあります。
- 棚板に物を載せる場合は棚板からはみ出さないようにしてください。転倒または落下物によりけがをするおそれがあります。
- 防虫および殺虫剤、消臭剤や除菌剤などは直接製品に散布しないでください。劣化や変色の原因となるおそれがあります。
- 下記のような場所での使用はおやめください。劣化や色あせ、カビなどが発生するおそれがあります。
 - 直射日光に長時間さらされる場所
 - 冷暖房器具の熱や風が直接あたる場所
 - 高温多湿な場所
- 火気や暖房器具の近くに設置しないでください。やけどや火災が発生する原因となります。

■ ホルムアルデヒドについて

● ホルムアルデヒドとは

シックハウス症候群を引き起こす原因物質の一つといわれています。常温で気化し、無色で刺激臭があるのが特徴です。主に家具や建材に使用される塗料や接着剤に含まれており、常温で気化するというその性質上、徐々に室内に放散され滞留します。

ホルムアルデヒドに汚染された室内に長時間滞在すると、目・鼻・喉への刺激や、咳やくしゃみといったアレルギー症状が現れることがあります。また、室内に滞留しているホルムアルデヒドの濃度が高い場合は、呼吸困難等の重篤な症状を引き起こすおそれがあります。

● 家具を設置する室内の換気について

アレルギー症状を発生しにくくするために、下記に記載する定期的な室内の換気を行ってください。

- ・製品の開梱及び組み立ては、風通しの良い十分換気できる部屋で行う。
- ・初めて使用になる前に、製品を設置した部屋の換気を十分に行う。
- ・製品を設置してから、部屋を長時間締め切ったままにせず、こまめに部屋の換気を行う。

● 化学物質に敏感な体質のお客様へ

ホルムアルデヒドをはじめとする化学物質の許容量には個人差があります。したがって、室内に滞留しているホルムアルデヒドの濃度が、健康上望ましいとされる濃度値以下の濃度であってもアレルギー症状が現れる可能性があります。

可能な限りホルムアルデヒドの放散が少ない材料を使用しておりますが、全く放散されないわけでありませんので、予めご注意ください。

● アレルギー症状が疑われる場合

何らかのアレルギー症状が起きた際は、すみやかに医師にご相談されることをおすすめします。

■ メンテナンス・廃棄方法

- 各パーツに破損や異常がないか、定期的に製品全体を点検してください。破損や異常が認められた場合は直ちに使用を中止してください。
- ネジ・ボルトや各パーツに緩みがないか、定期的に製品全体を点検してください。緩みがある場合は、しっかりと固定し直してください。
- 本製品が濡れたり湿ったりした場合は、直ちに水分を乾いた布で十分に拭き取り、風通しの良い日陰でよく乾かしてください。濡れたまま放置しておくと、カビや臭気の原因となります。
- 本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。
 - 【製品のお手入れ方法】
 - 本製品を清掃する際はアルコール、ベンジン、磨き粉などは使用しないでください。変色や変形の原因となります。
 - 本製品を清掃する際は柔らかい布で乾拭きしてください。
 - 本製品を水拭きする場合は固く絞った柔らかい布で拭き上げ、直射日光が当たらない風通しの良い場所で十分に乾燥させてください。湿気が残っていると、劣化やカビの原因となります。

■ 組立前にお読みください



確実な組み立てのため、ネジ・ボルトを取り付ける際はまず手で回して取り付けてください。
ネジ穴に正しいネジ・ボルトが真っ直ぐ入ったことを確認し、全ての部品を組み合わせてから
最後にドライバー・レンチでしっかりと増し締めしてください。

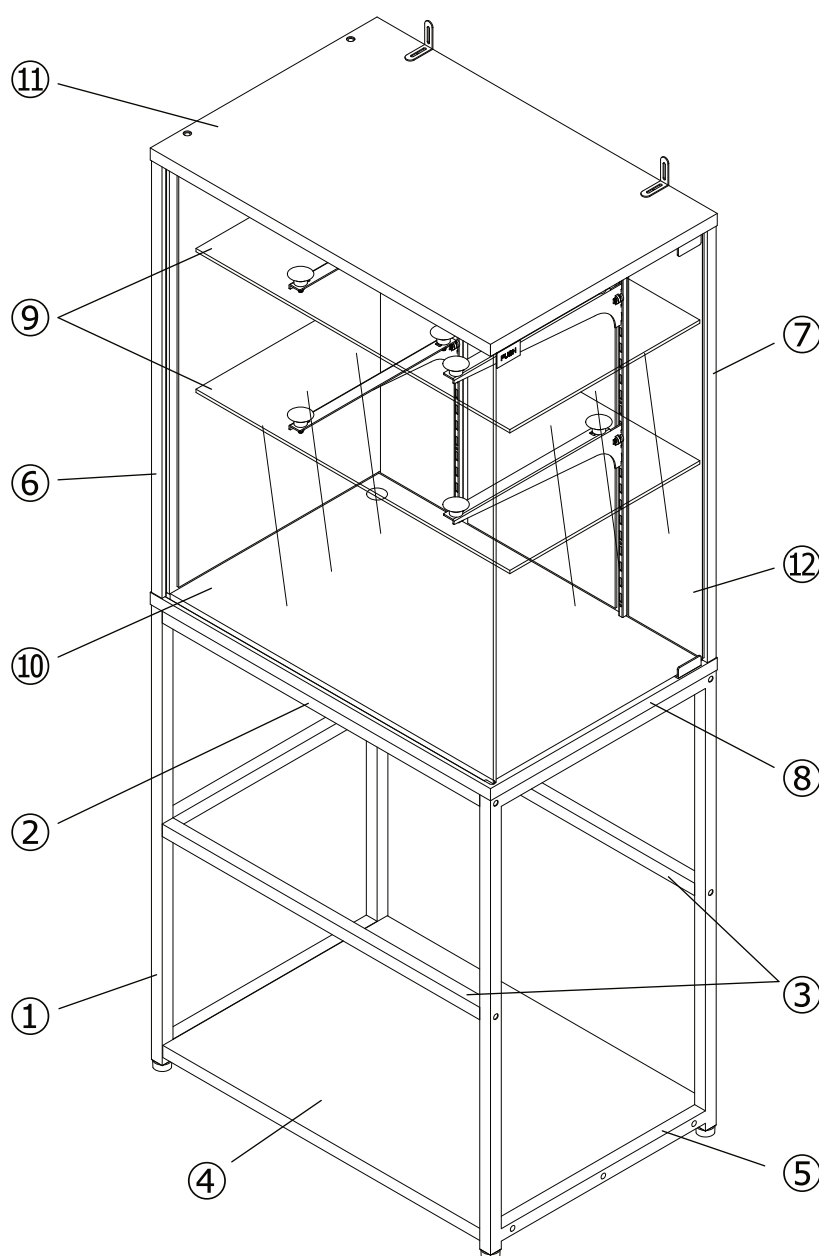
最初にきつくネジ・ボルトを締めしまうと、後から組み立てる部品においてネジ・ボルトと
ネジ穴位置が合わなくなることがあります。

無理な力で斜めにねじ込むとネジ穴がつぶれネジ・ボルトが入らなくなります。

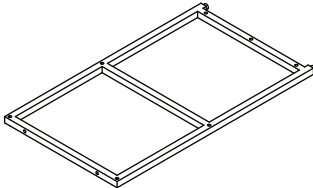
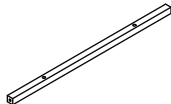
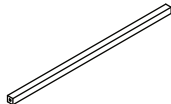
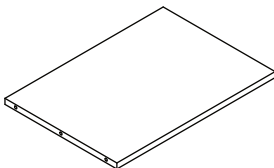
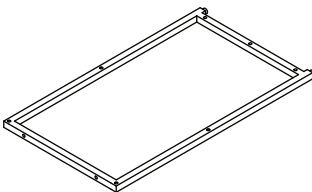
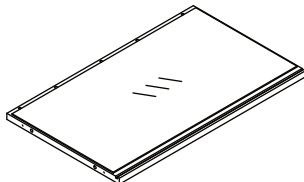
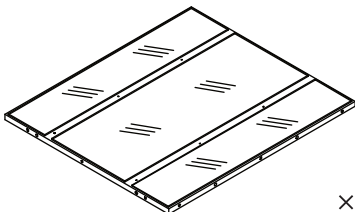
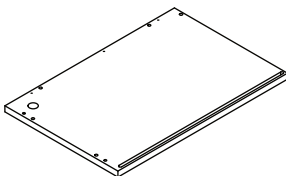
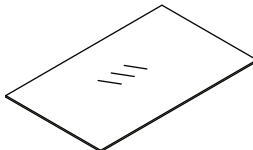
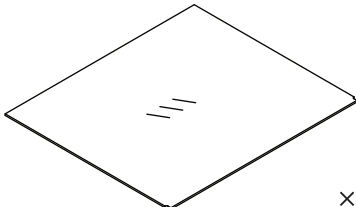
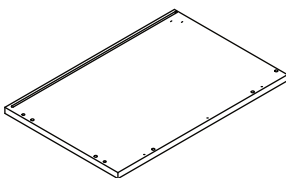
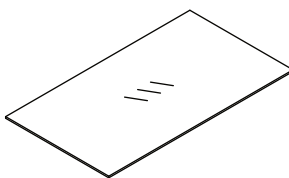
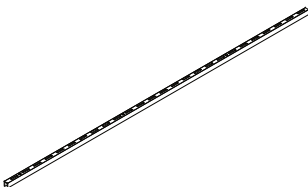
また、誤ったネジ・ボルトを使用すると製品が破損する場合があります。

※誤った組立方法にて製品が破損した場合は、製品保証の対象外となりますのでご注意ください。

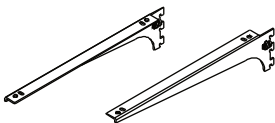
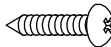
■ 部品全体図



部品・付属品

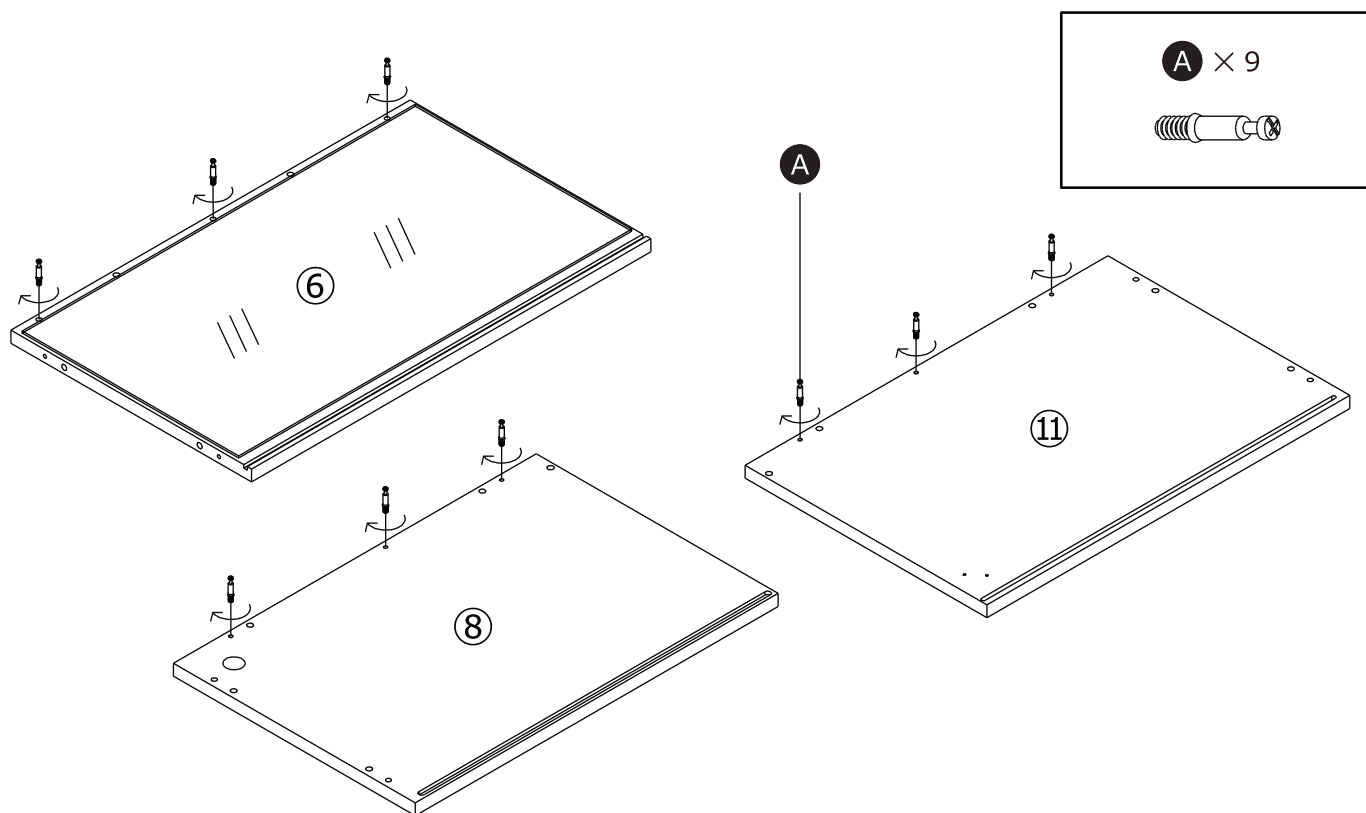
①	脚部（A）	②	スチールパイプ（A）	③	スチールパイプ（B）
 ×1		 ×2		 ×2	
④	脚部底板	⑤	脚部（B）	⑥	鏡付き側板
 ×1		 ×1		 ×1	
⑦	鏡付き背板	⑧	底板	⑨	ガラス棚板
 ×1		 ×1		 ×2	
⑩	ガラス前板	⑪	天板	⑫	ガラス扉
 ×1		 ×1		 ×1	
⑬	棚受けレール				
 ×2					

部品・付属品

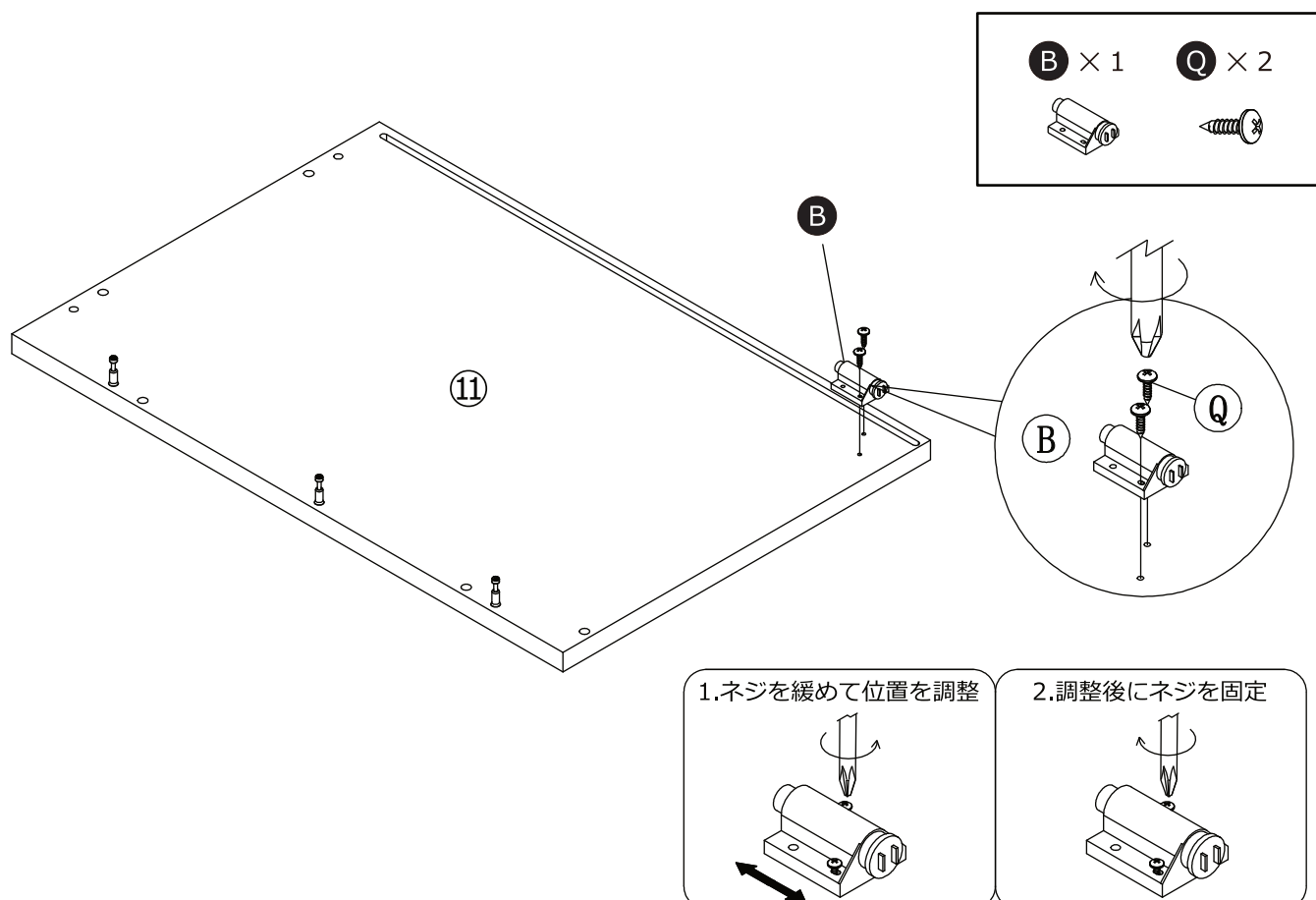
A	カムロックボルト	B	マグネットキャッチ	C	木ダボ (Φ8×30mm)	D	ボルト (a) (M6×30mm)
							
×9 (+予備1)		×1		×10 (+予備2)		×16 (+予備2)	
E	六角レンチ	F	ボルト (b) (M6×50mm)	G	カムロックナット	H	接着剤
							
×2		×10 (+予備2)		×9 (+予備1)		×1	
I	棚受け	J	吸盤ボルト	K	板レンチ	L	配線孔キャップ
							
×2セット		×8セット		×1		×1	
M	マグネットキャッチ 受金具	N	転倒防止用金具	O	ネジ (a) (M4×15mm)	P	軸受
 保護パッドを 捨てないよう注意  保護パッド							
×1		×2		×4 (+予備1)		×2	
Q	ネジ (b) (M3×15mm)	R	ガラスヒンジ (上部)	S	ガラスヒンジ (下部)	T	ネジ (c) (M4×21mm)
							
×2 (+予備1)		×1		×1		×6 (+予備1)	

■ 組み立て手順

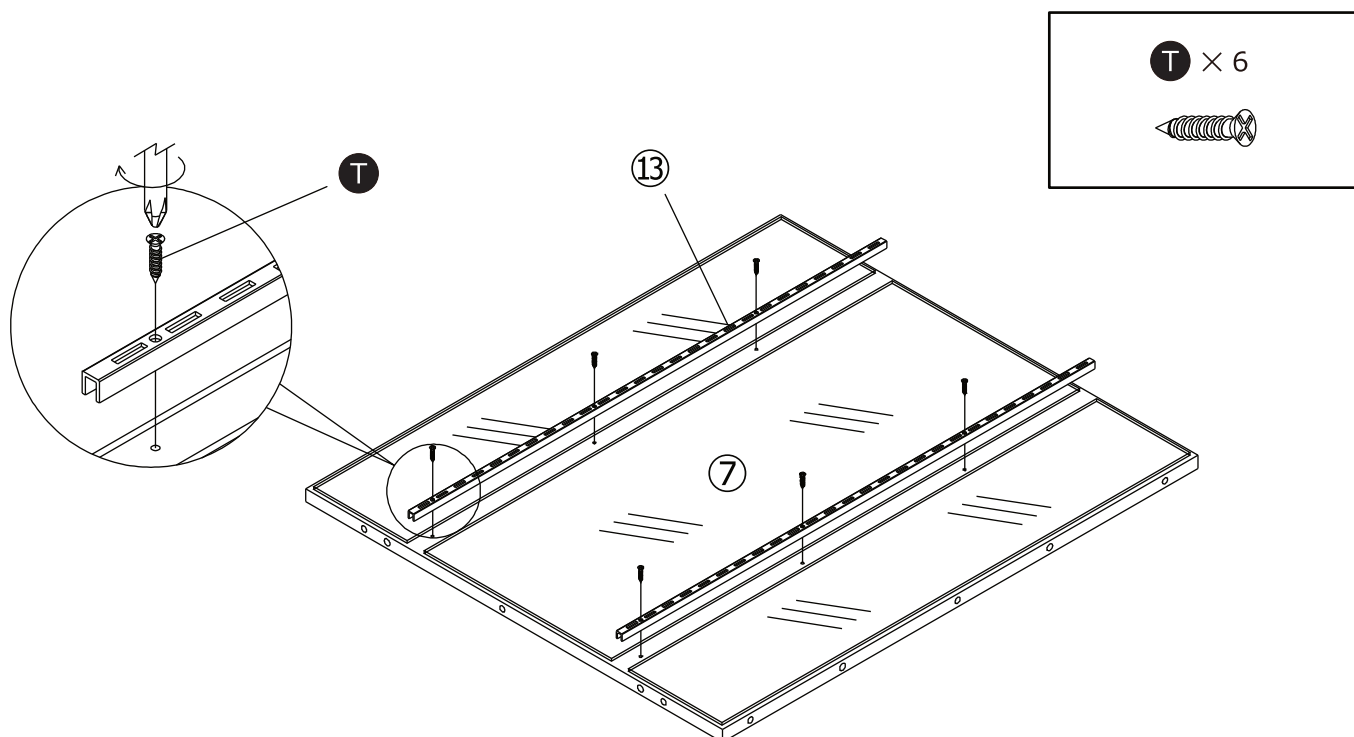
- 1 製品の組み立て準備を行います。
⑥鏡付き側板、⑧底板、⑪天板に **A** カムロックボルトを取付けます。



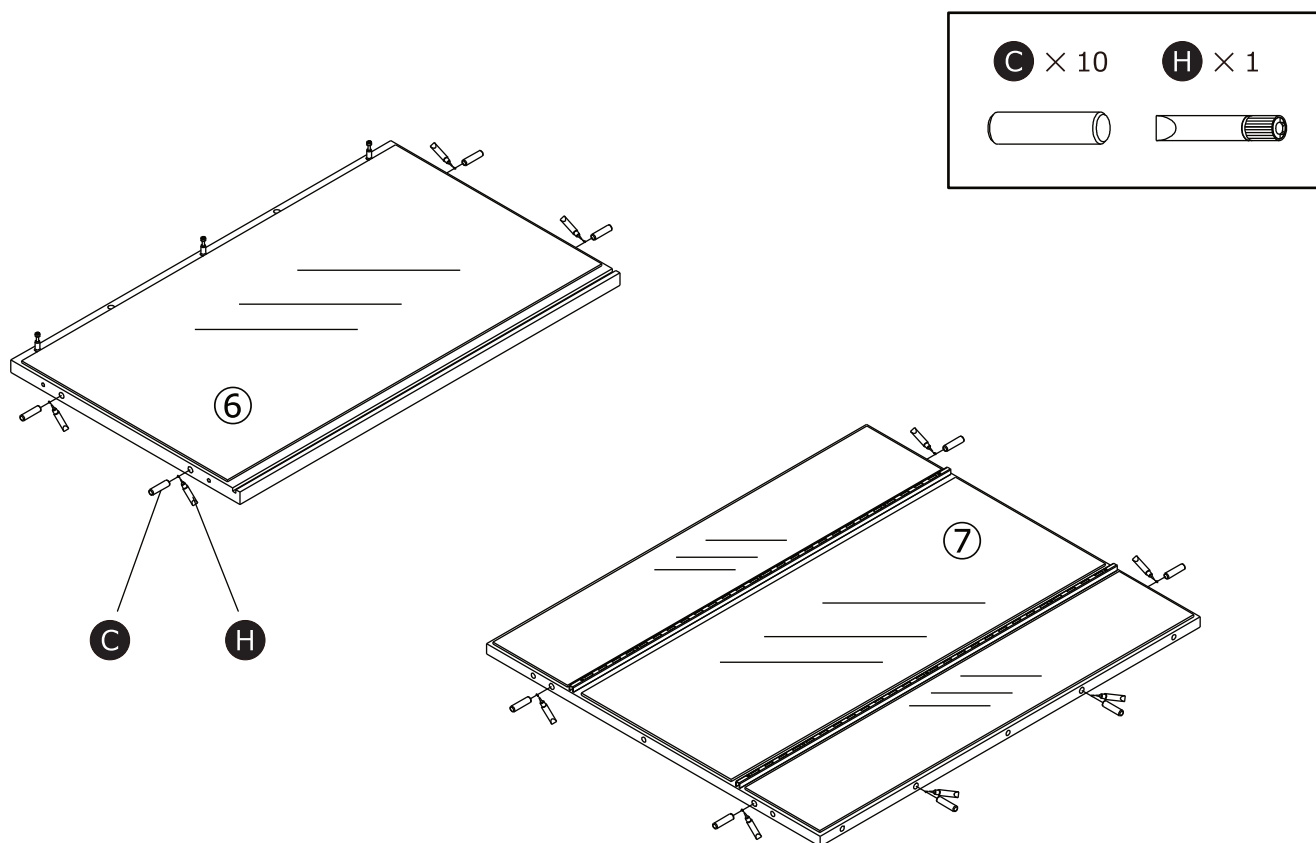
- 2 ⑪天板に **B** マグネットキャッチを取付けます。マグネットキャッチは取り付け位置の微調整ができます。下記の説明に従い、任意で取り付け位置の調整を行ってください。



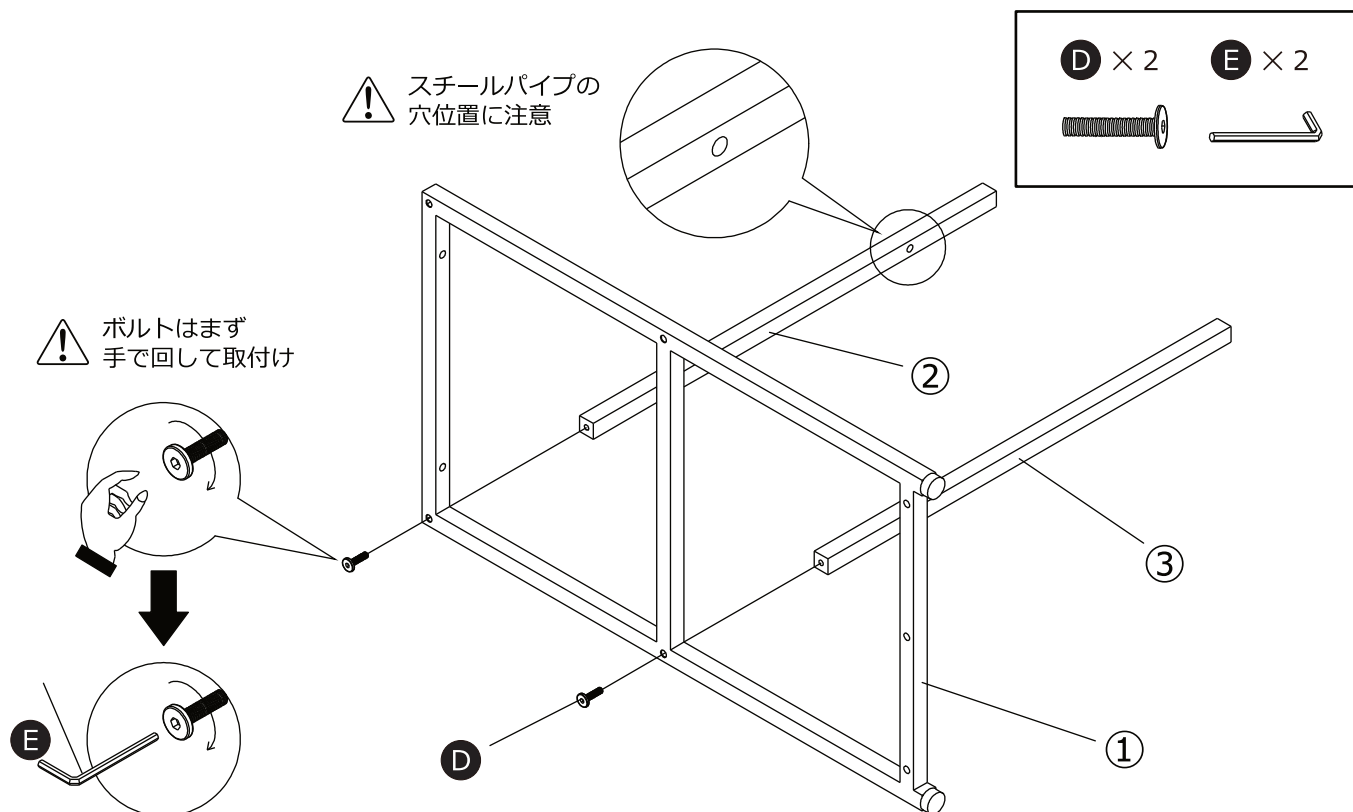
- 3 ⑦鏡付き背板に⑬棚受けレールをⓉネジ（c）を用いて取付けます。



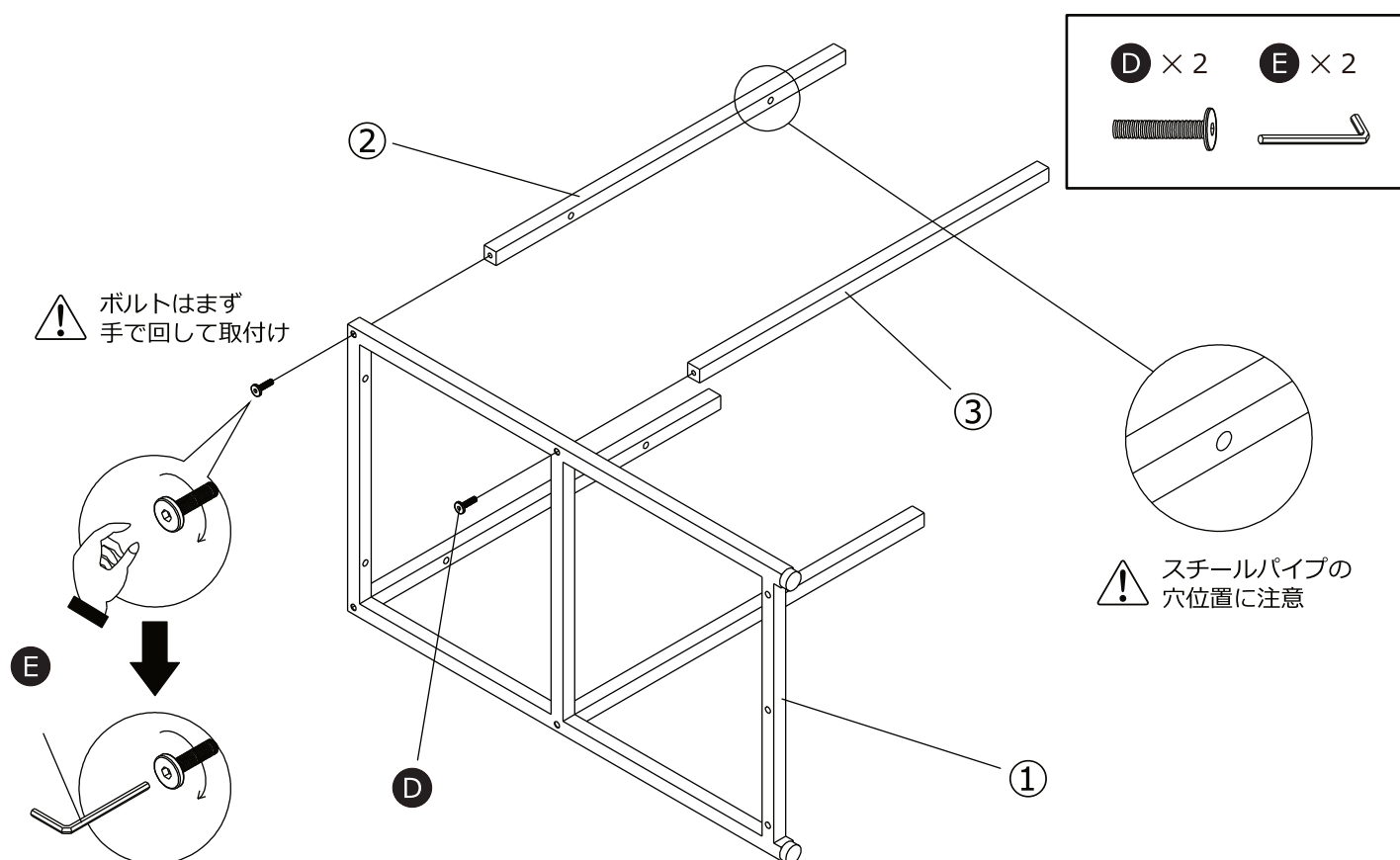
- 4 ⑥鏡付き側板と⑦鏡付き背板に、ⓗ接着剤を塗布しⓒ木ダボを取付けます。



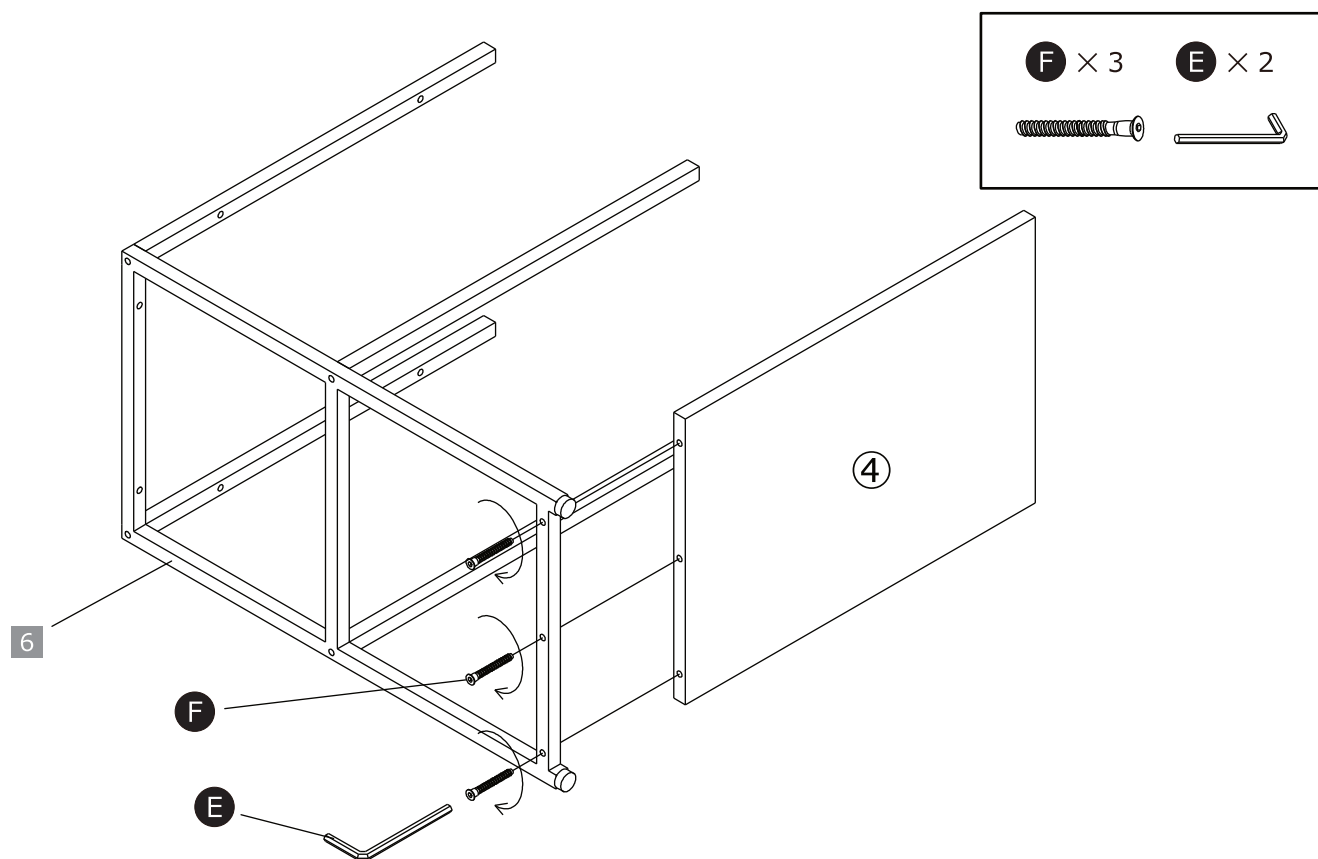
- 5 脚部を組み立てます。①脚部（A）に **D** ボルト（a）を用いて、②スチールパイプ（A）、③スチールパイプ（B）を取付けます。



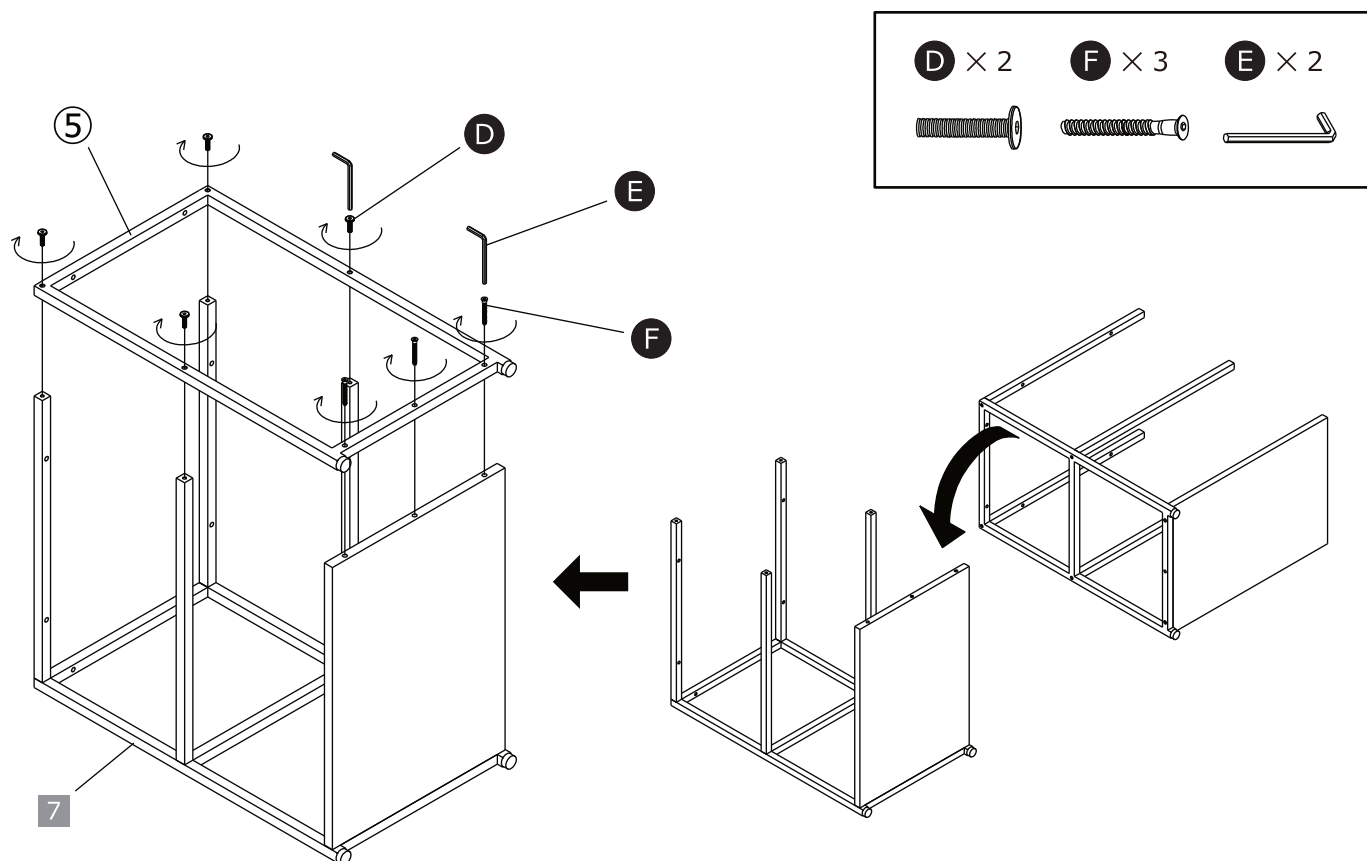
- 6 5と同じ作業を反対側でも行います。



7 6で組み立てた脚部に④脚部底板を●Fボルト（b）を用いて取付けます。

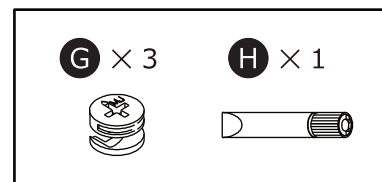
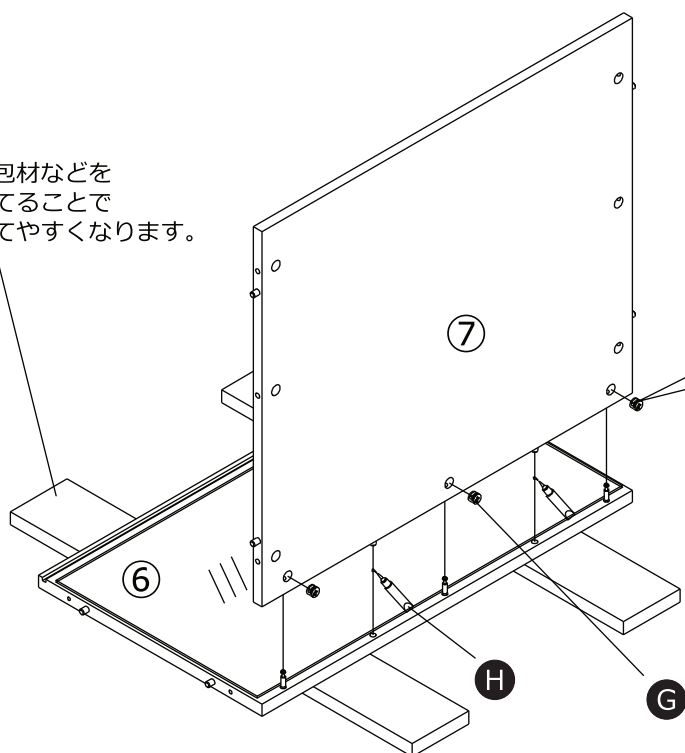


8 7で組み立てた脚部を下図のように起こし、
⑤脚部（B）を●Dボルト（a）、●Fボルト（b）を用いて取付けます。

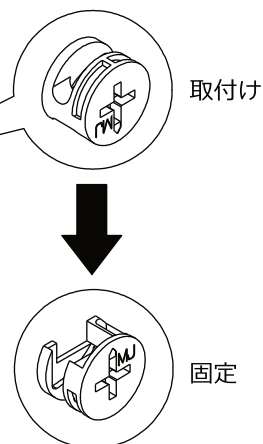


- 9 ショーケースを組み立てます。⑥鏡付き側板と⑦鏡付き背板を⑧カムロックナットを用いて取付けます。このとき⑦鏡付き背板に取付けた⑨木ダボに⑩接着剤を塗布し固定します。

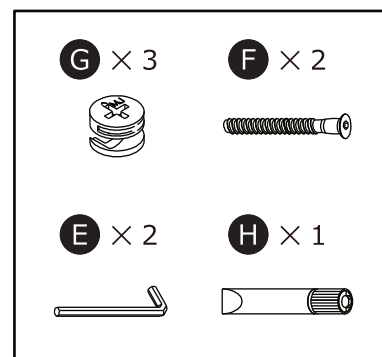
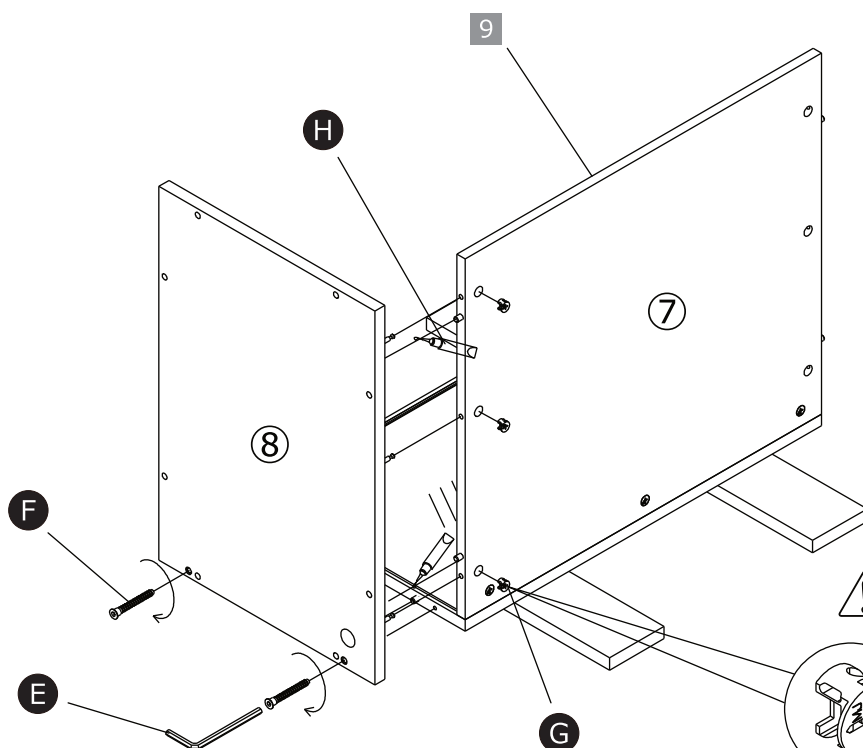
このとき製品の梱包材などを下に敷いて組み立てることで次の工程が組み立てやすくなります。



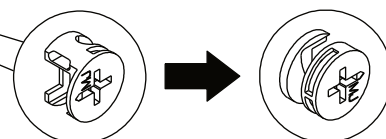
⚠ カムロックナットの固定方法に注意



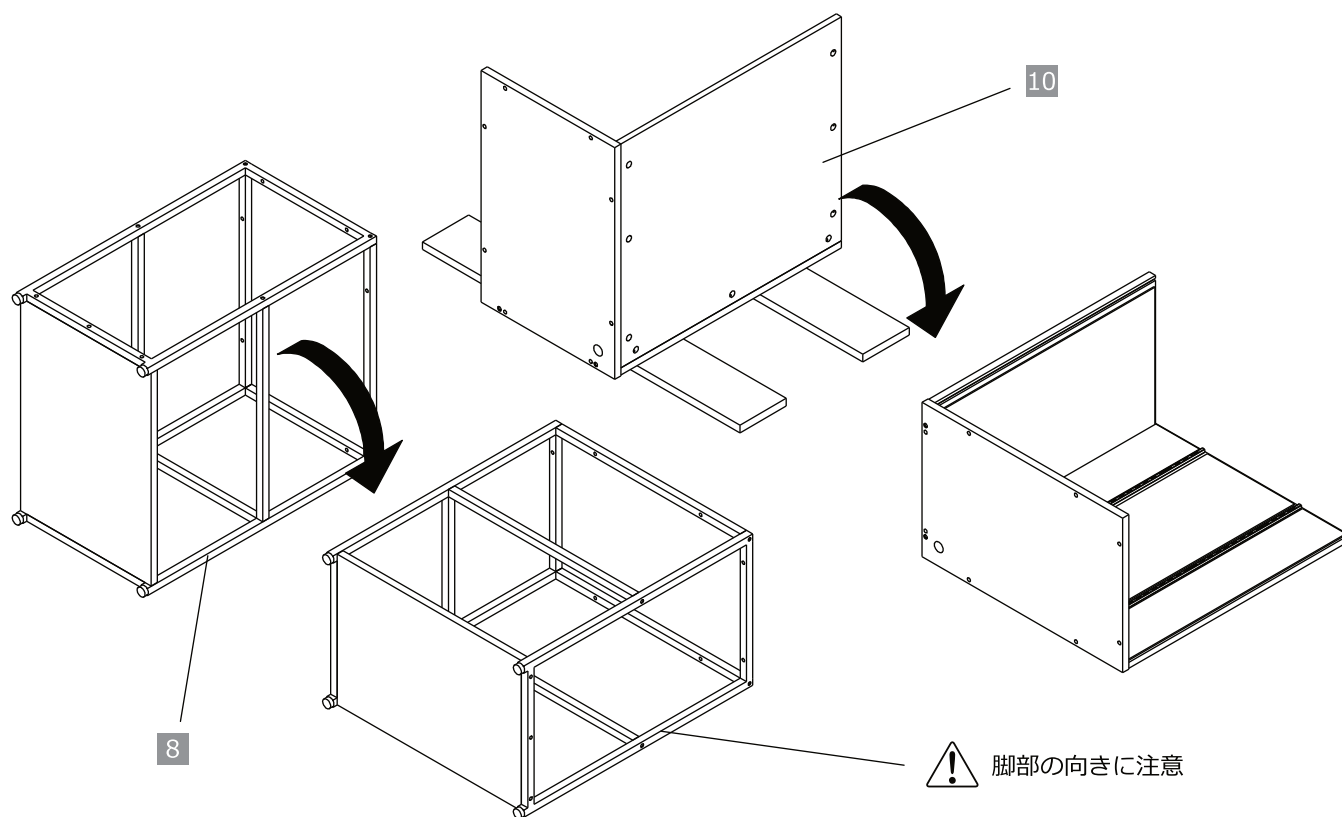
- 10 9で組み立てたショーケースに⑪底板を⑧カムロックナットと⑫ボルト（b）を用いて取付けます。このとき⑦鏡付き背板に取付けた⑨木ダボに⑩接着剤を塗布し固定します。



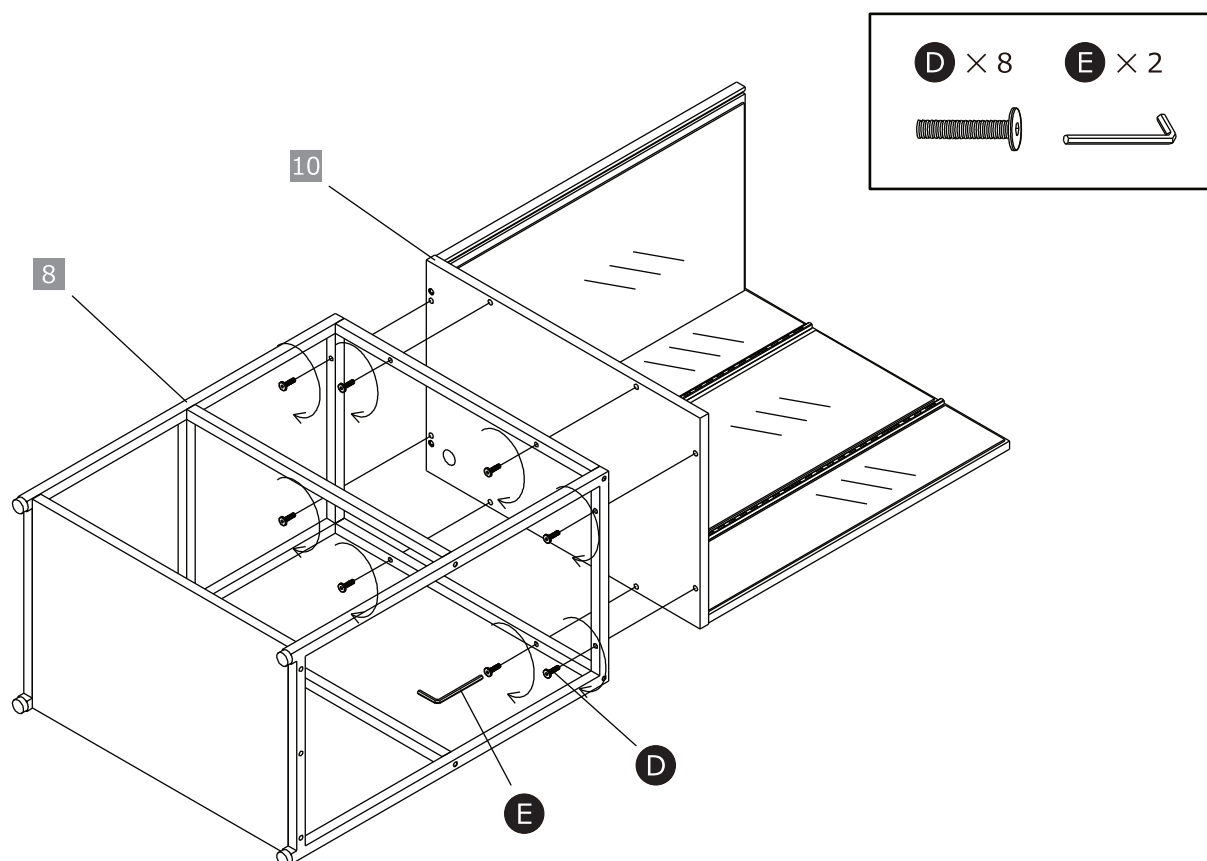
⚠ カムロックナットの固定方法に注意



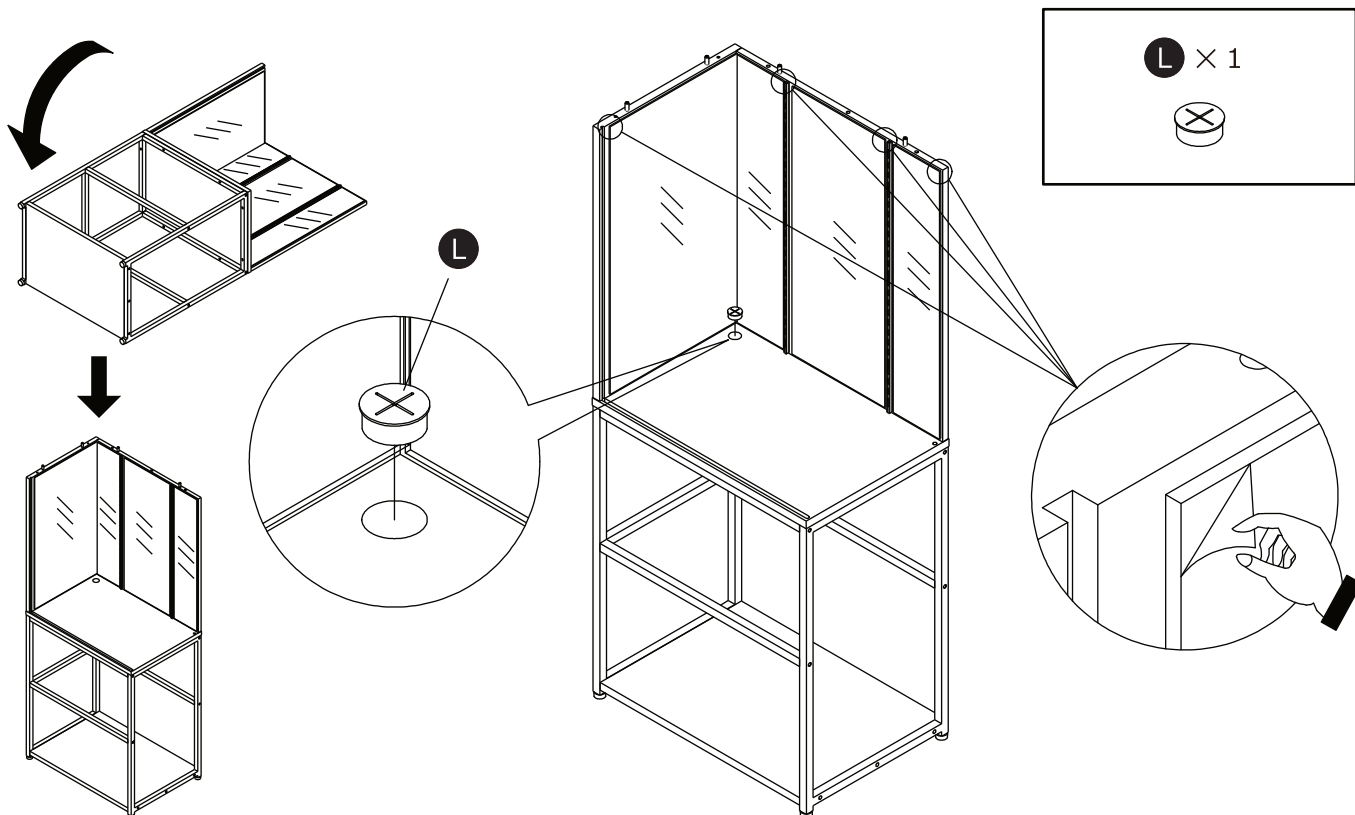
11 8で組み立てた脚部、10で組み立てたショーケースを下図のように向きを揃えて倒します。



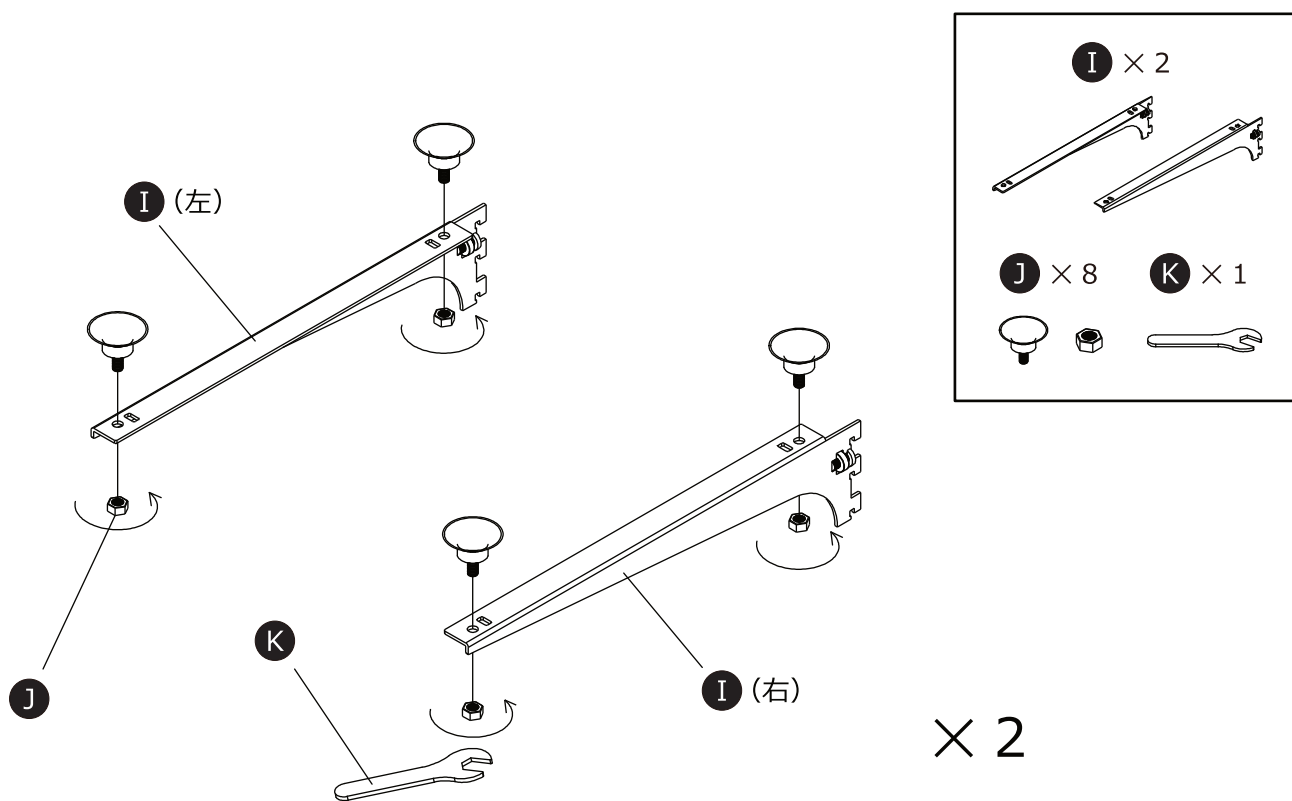
12 8脚部と10ショーケースをDボルト（a）を用いて取付けます。



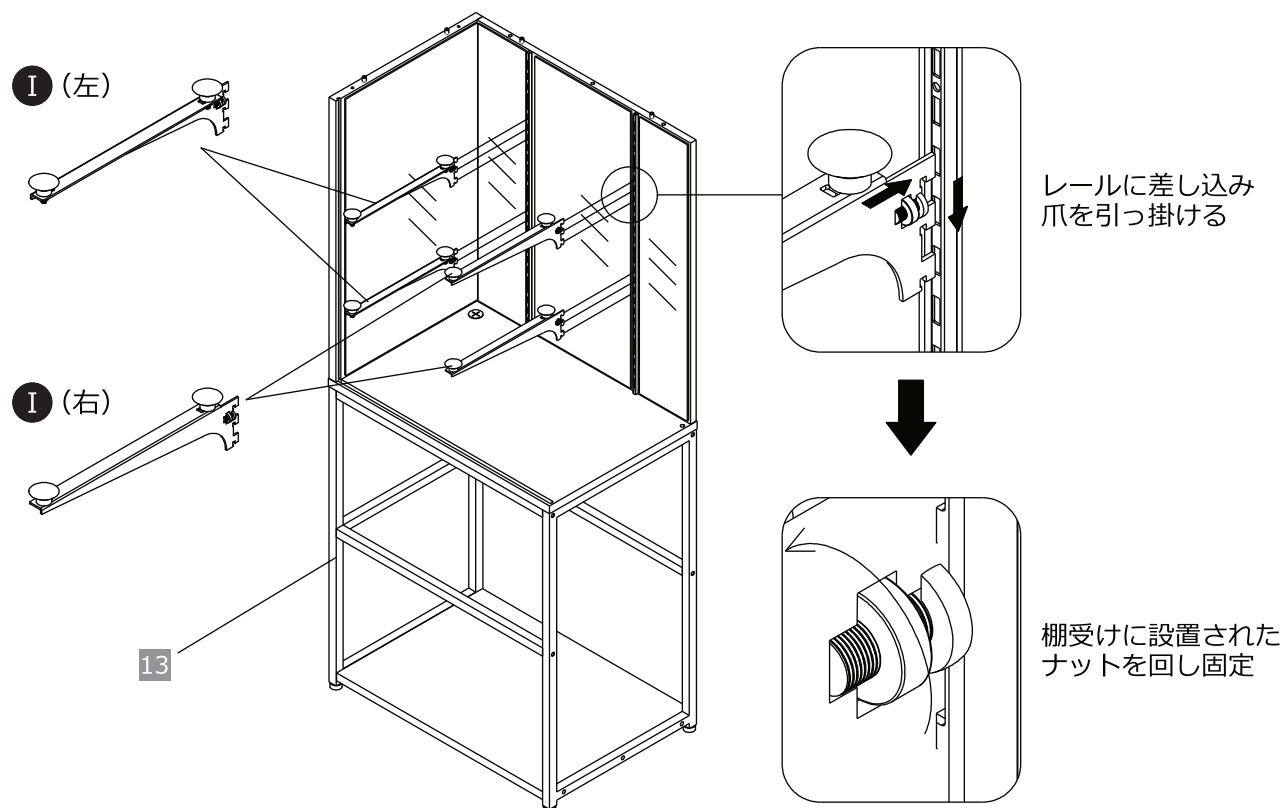
- 13 12で組み立てたラックを下図のように起こします。⑥鏡付き側板、⑦鏡付き背板の鏡に貼られた保護フィルムを剥がしてください。⑧底板に●L配線孔キャップを取付けます。



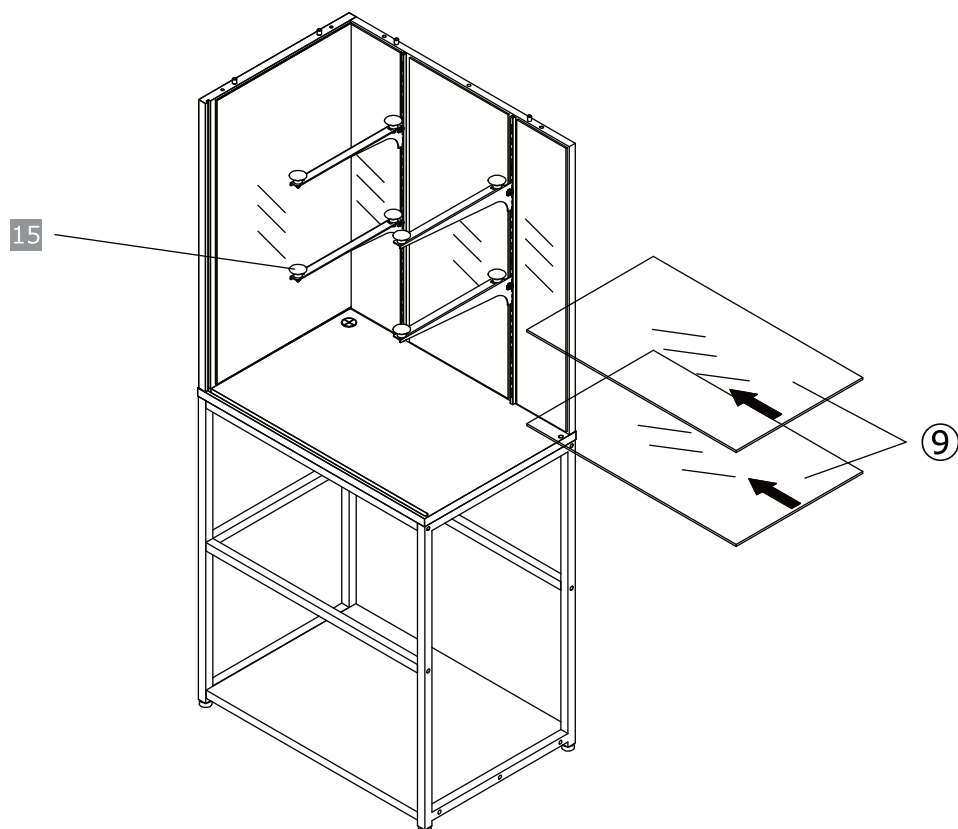
- 14 ①棚受けに①吸盤ボルトを取付けます。(2セット組み立てます)



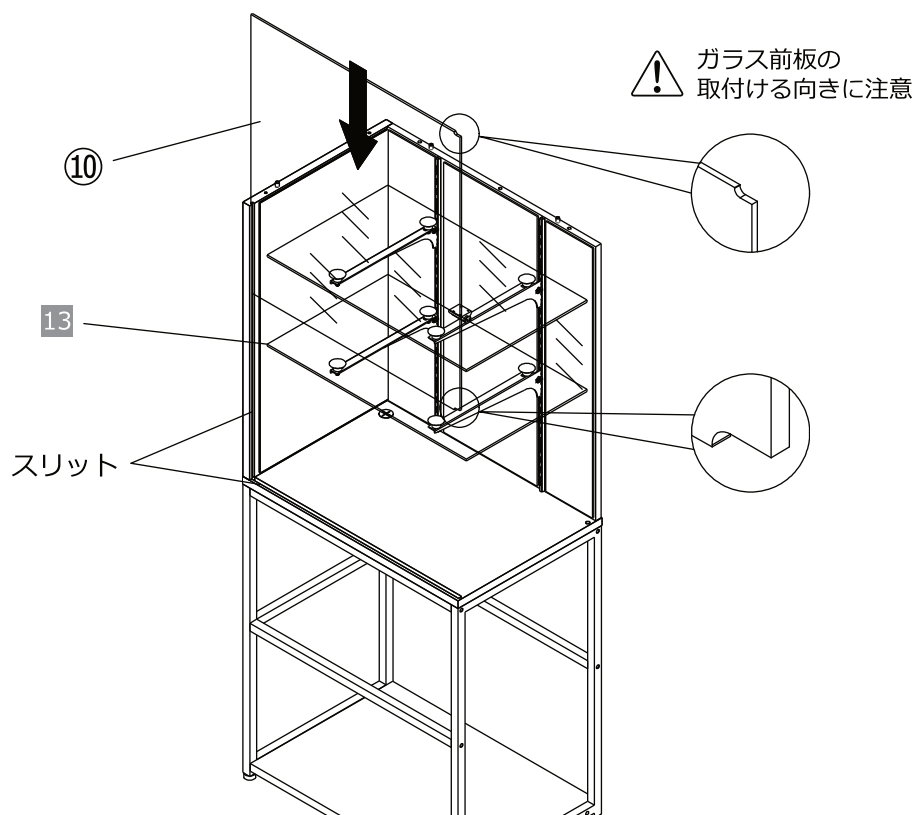
- 15** **14**で組み立てた棚受けを、**13**で組み立てたショーケース内の棚受けレールに取付けます。
※棚受けは任意の位置に取付けできます。組み立て後、取付け位置の変更も可能です。



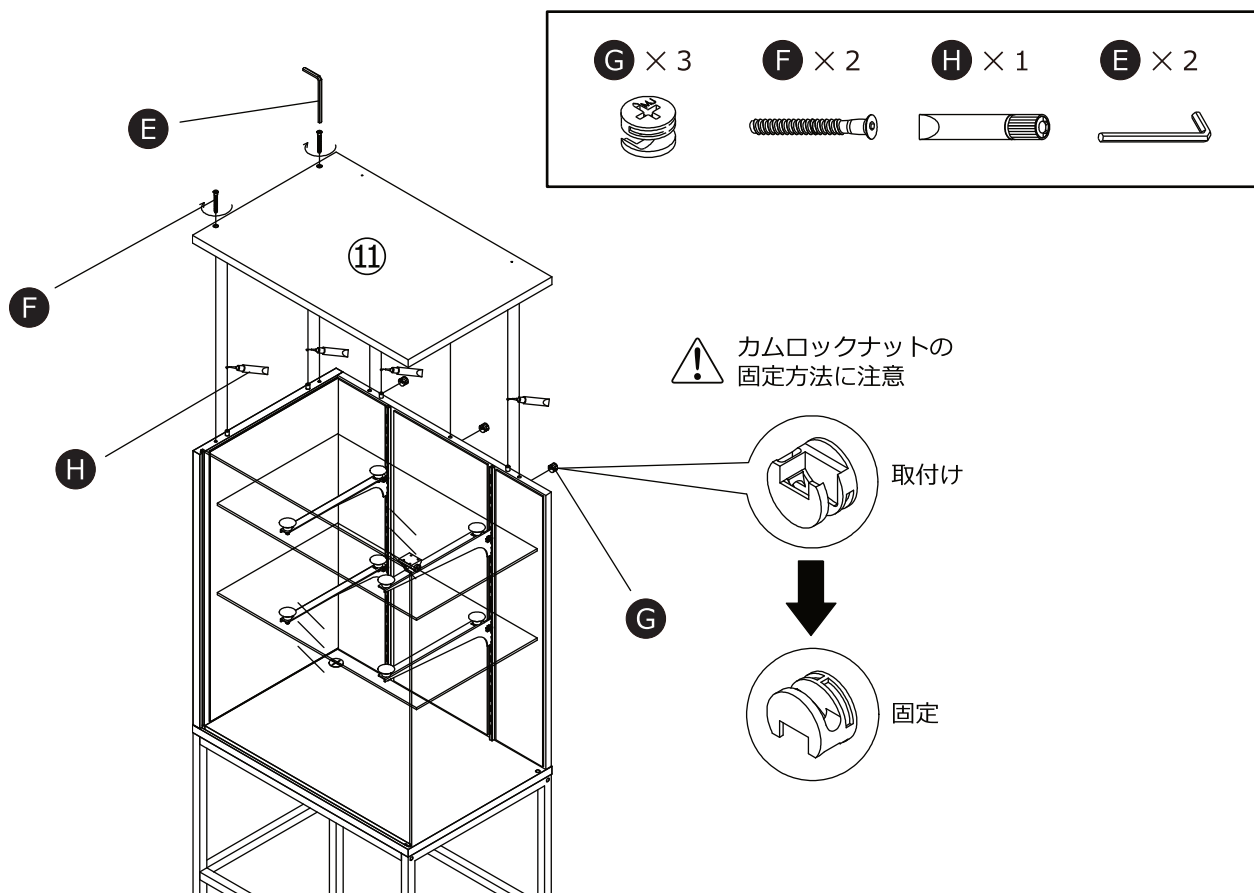
- 16** **15**で取付けた棚受けに⑨ガラス棚板を、吸盤に押し付けるようにして取付けます。



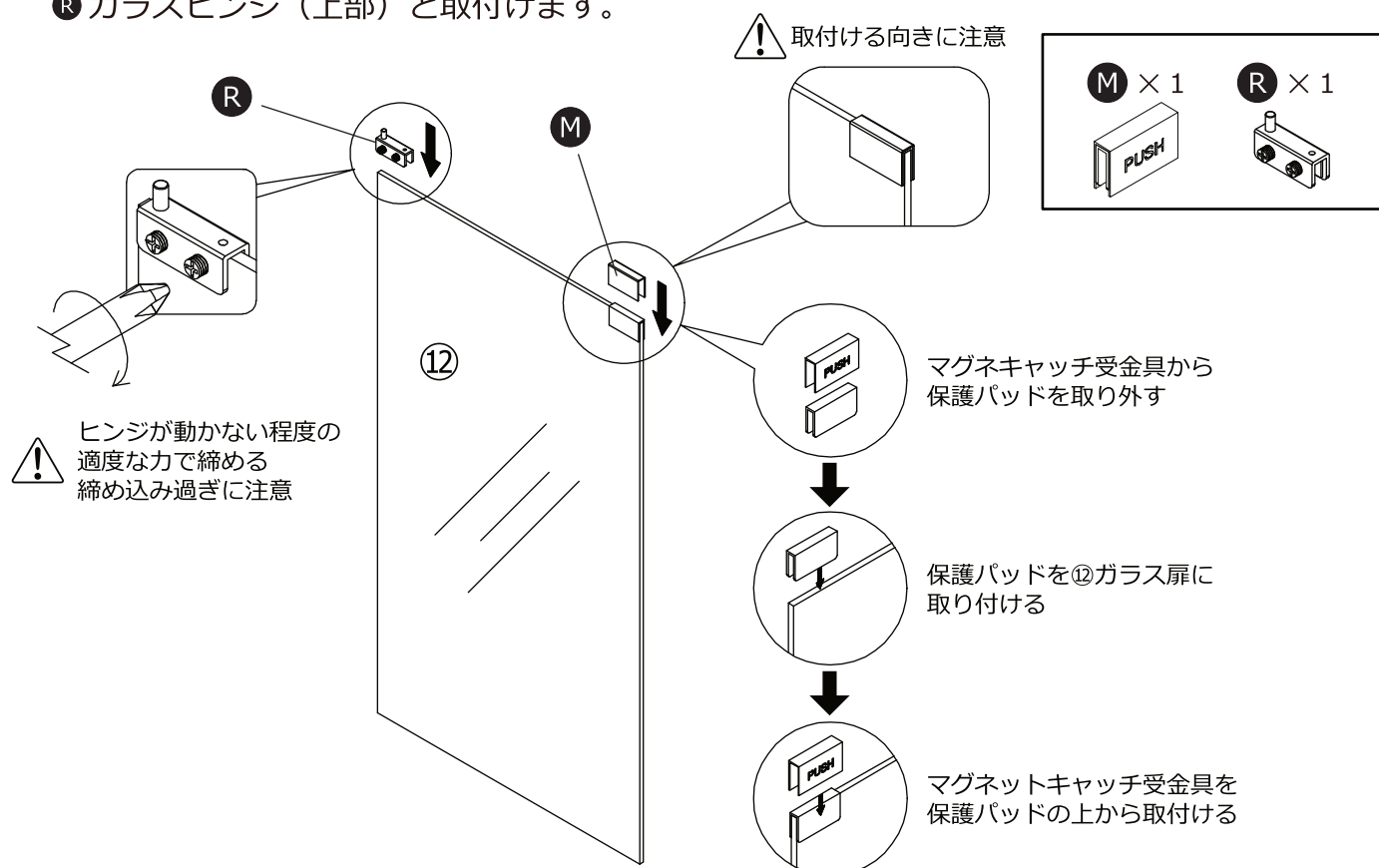
- 17 13で組み立てたショーケースのスリットにはめ込むように、⑩ガラス前板を取付けます。
このときガラス前板の取り付ける向きに注意してください。



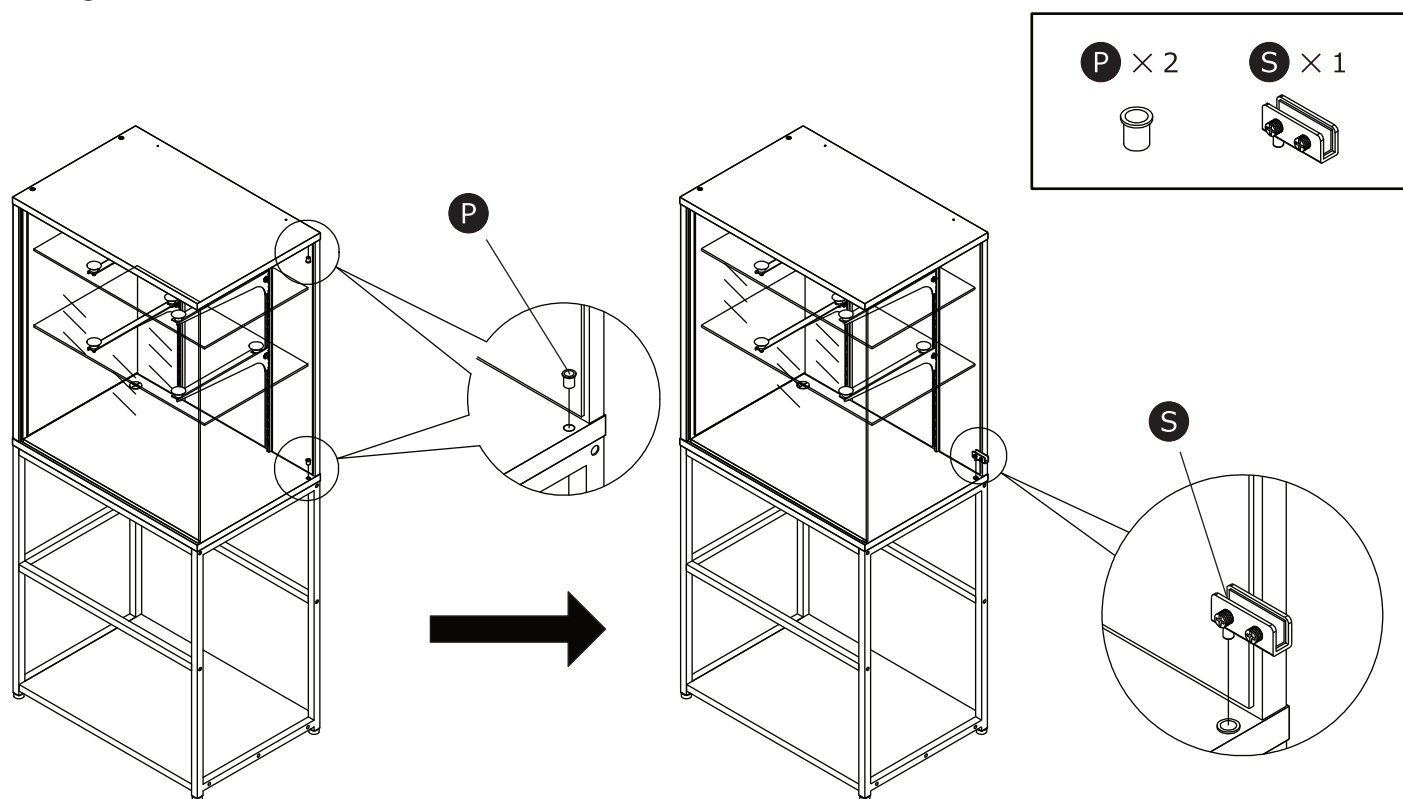
- 18 ⑪天板を ⑥カムロックナットと ⑦ボルト (b) を用いて取付けます。
このときショーケース上部の木ダボに ⑧接着剤を塗布し、固定します。



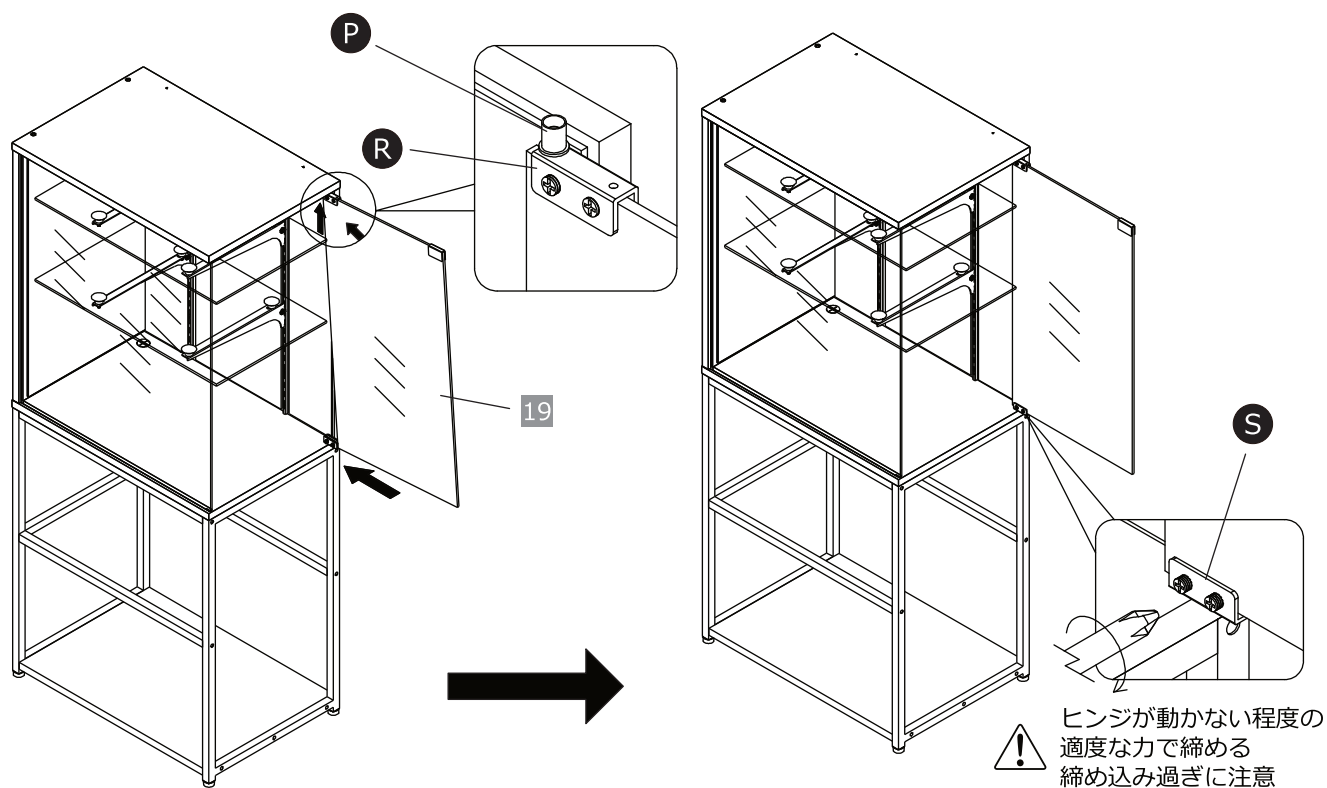
- 19 ガラス扉を組み立てます。⑫ガラス扉に **M** マグネットキャッチ受金具、
R ガラスヒンジ（上部）と取付けます。



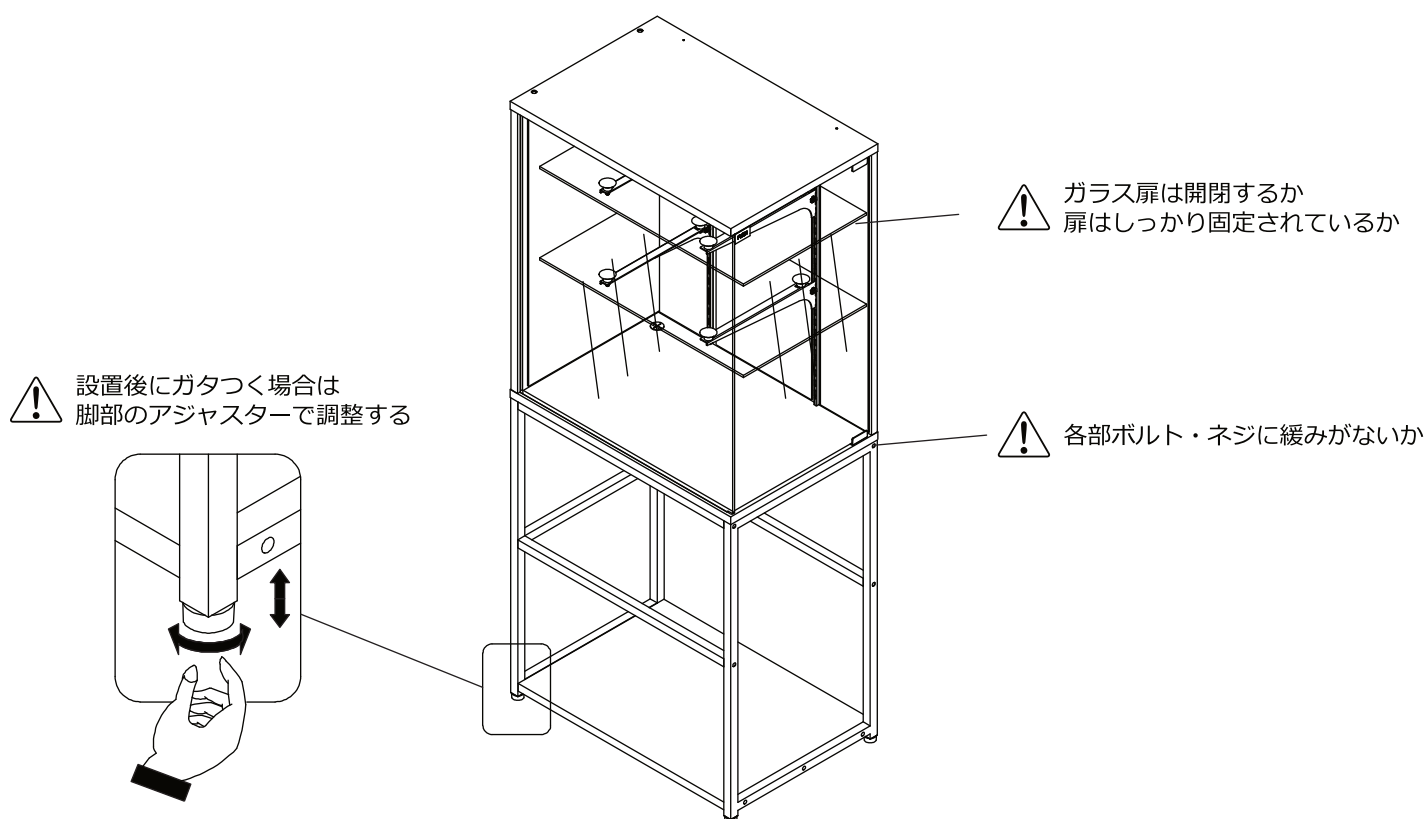
- 20 19で組み立てたガラス扉を取付けるため、ショーケースに **P** 軸受と
S ガラスヒンジ（下部）と取付けます。



- 21 19で組み立てたガラス扉に取付けた●Rガラスヒンジ（上部）を●P軸受に差し込みながら、ガラス扉の下部を●Sガラスヒンジ（下部）に挟み込み固定します。

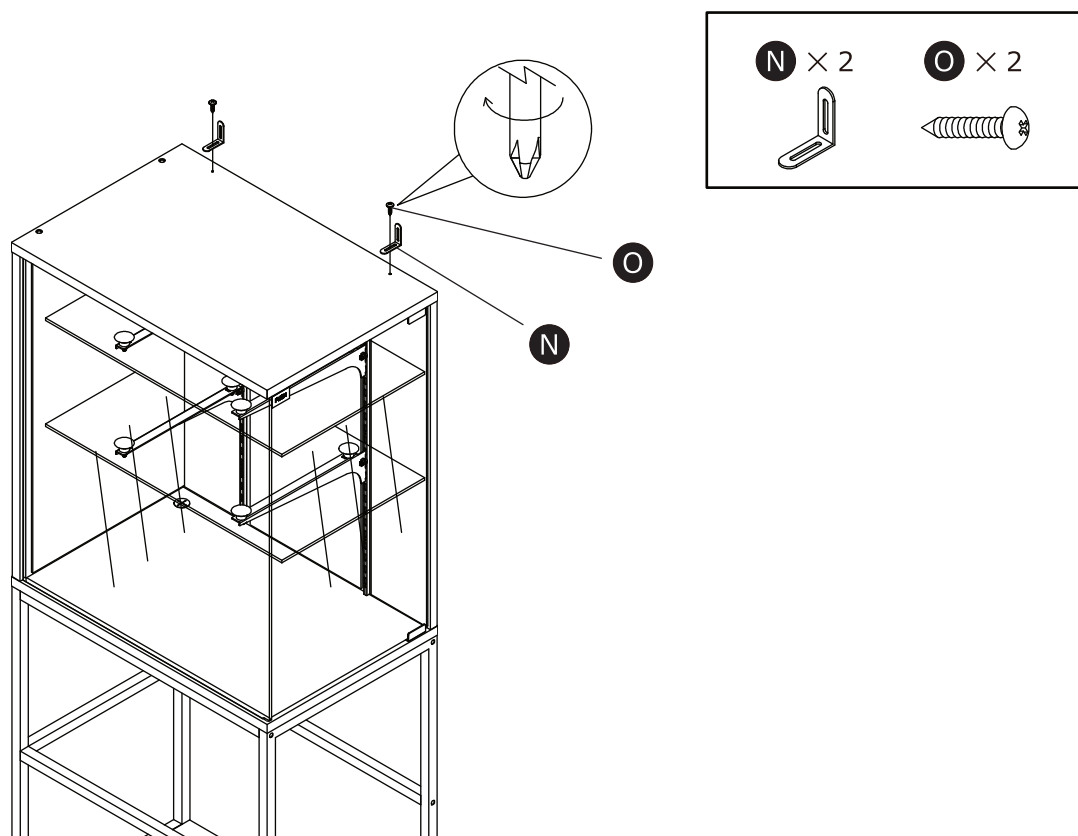


- 22 以上で製品の組み立ては完了です。
使用を始める前に、各部のボルト・ネジに緩みがないか、ガタつきがないかをご確認ください。
必要に応じて、増し締め、調整を行ってください。

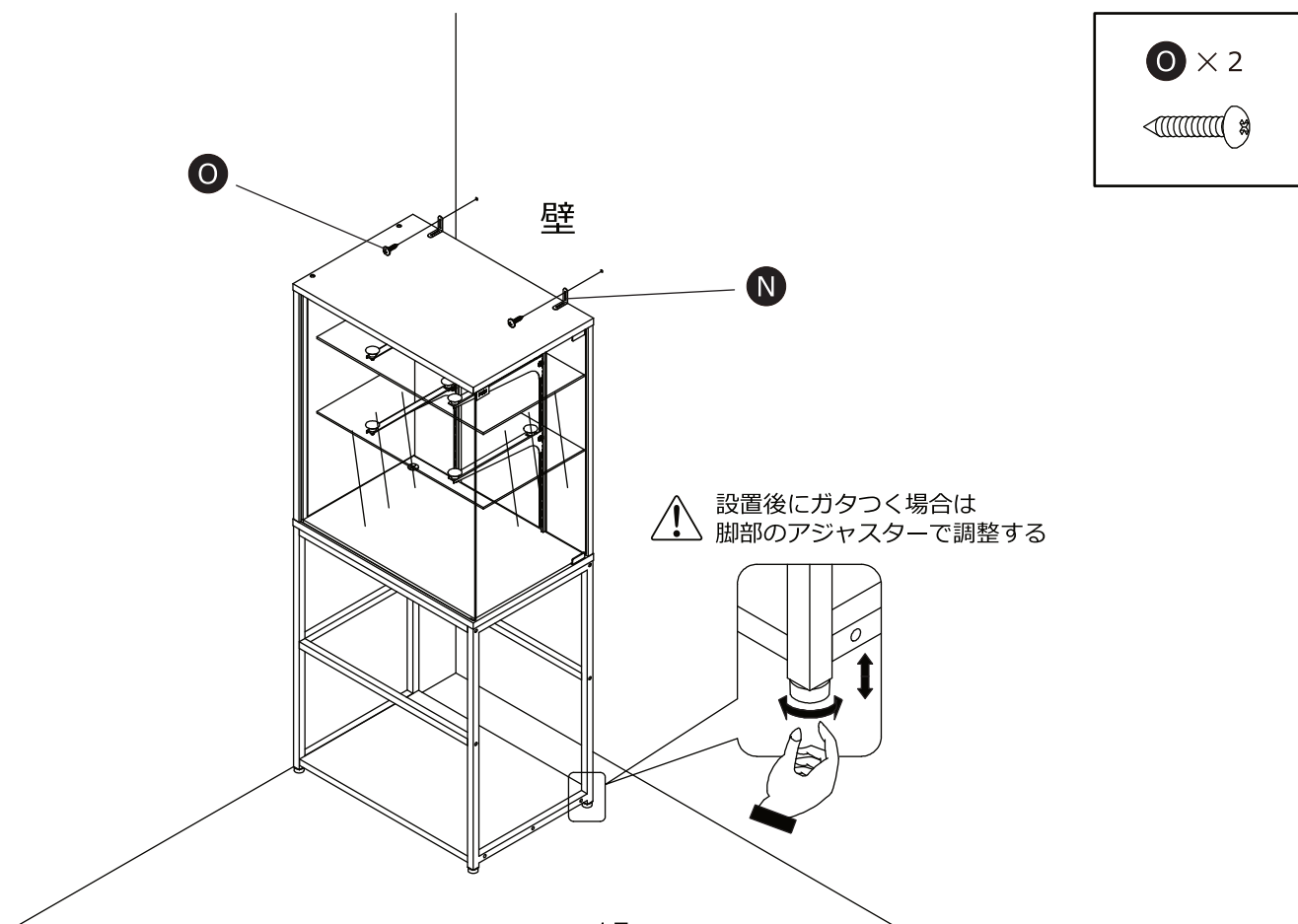


■ 転倒防止金具の取付け方

- 1 完成した製品に **N** 転倒防止金具を **O** ネジ (a) と用いて取付けます。



- 2 **1** で取付けた **N** 転倒防止金具と壁を **O** ネジ (a) を用いて固定します。
※付属のネジで固定できない場合は、市販の固定用部材をご用意ください。



製品保証書

※製品保証を受ける際に必要となりますので、販売店レシート・納品書等は製品保証書と一緒に、大切に保管してください。

保証期間		お買い上げ日または商品到着日より 1 年間				
お客様 ご記入欄	商品到着日	20 年 月 日				
	製造番号					
※本製品の品質表示ラベル等に記載しています。 当社製造番号の特定のためご記入をお願いいたします。						
販売店レシート・納品書等 貼付欄						

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料保証をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間
経過後の製品保証などについてご不明の場合は、弊社、製品サポートまでお問い合わせください。
※この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。
※この保証書は日本国内においてのみ有効です。

製品に関するお問い合わせ

■製品サポートページ
最新の製品情報・サポート情報等を弊社サイトでご確認ください。

【P Cサイト】 <https://www.bauhutte.jp/>



■製品に関するお問い合わせ
【お問い合わせフォーム】
<https://www.be-s.co.jp/contact/agreement/user>

ビーズ製品サポート

検 索



TEL : 050-5305-9905 (平日 10:00 ~ 13:00 / 14:00 ~ 17:00 土日祝休、盆休、年末年始休)
※サービス向上のため、お電話の内容は全て録音させていただいております。
※できる限りお問い合わせフォームよりお問い合わせください。



ビーズ株式会社
be-S Co., Ltd.

〒577-0063
大阪府東大阪市川俣1丁目14番33号

－ 製品保証規定 －

取扱説明書や本体添付のラベル等の注意書に基づくお客様の正常なご使用状態で保証期間内に故障した場合、下記内容に従い故障箇所の部品を送付、または代替品と交換させていただきます。保証対応を受ける場合は保証書をご提示の上、弊社製品サポートまでご相談ください。

- 製品保証対応期間は、お買い上げ日もしくは商品到着日から 1 年間です。
- 初期不良対応期間はお買い上げ日もしくは商品到着日から 7 日以内です。初期不良、部品の不足は初期不良対応期間内にお申し出ください。
- 製品ごとに定められた保証期間内、保証規定に沿うものであれば無料保証となりますが、保証規定に無いものや下記保証の適用外に該当するものは有料となります。また、初期不良対応期間以降の修理では保証対応期間内であっても、弊社へお送りいただく際の送料はお客様のご負担となります。
- 製品保証対応をご依頼される場合には、お届け時の外箱もしくは同等の外箱をお客様にてご準備いただき、弊社までご連絡ください。
- 故障箇所を確認の上、簡単な調整や部品の交換で機能復元が可能な場合は、お客様に調整や弊社より送付させていただいた部品への交換をお願いしております。

※ 製品毎の製品保証規定がある場合はその製品保証規定の内容が優先されます。

※ 保証書の付属していない製品につきましては初期不良対応のみの保証となります。

製品に不具合のあった場合はお買い上げ日もしくは商品到着日から 7 日間以内に、弊社製品サポートへご連絡ください。初期不良対応期間を経過している場合は有料となる場合があります。

※ 修理・出張修理・交換発送等は行なっておりません。

※ 保証期間内に製品に不具合が生じ、代替製品、代替部品と交換した場合は、それぞれ到着した日から 30 日間、または当初の保証期間のどちらか長い方を保証期間とします。

※ 製品保証規定は日本国内においてのみ有効です。

※ 部品によっては取り寄せが必要になり、お時間をいただく場合があります。

※ 代替部品については予告なく仕様変更する場合があります。

－ 保証の適用外 －

次のような場合は、保証期間内であっても保証の対象外、または有料保証となります。

- 製品の使用により生じた床などの傷、汚れ等。
- 使用上の誤り及び不当な修理や改造、調整による故障または損傷。
- 不適正なお取り扱いによる移動、落下、衝撃等で生じた故障または損傷。
- お買い上げ後の輸送による故障または損傷。
- 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、煙害、及び風水害、その他天災地変、或いは異常電圧などの外部的要因に起因する故障及び損傷。
- 正常なご使用方法でも、消耗部品の自然消耗、摩耗、劣化した場合。
- 製品を分解した場合。
- 使用中に生じた故意、過失による破損または損傷及び紛失。
- 弊社製品に起因して発生した間接損害、二次損害や機会損失に関する費用。
- 保証書のご提示がない場合。また保証書にご購入日、または販売店が記入されていない場合、押印されていない場合。また字句を書き換えられた場合。
- 再販(中古品)で購入された場合、及び譲渡されたもの。
- 本製品は日本国内での使用を前提として設計・製造されています。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。本製品に関し、日本国外へのサポート及びアフターサービス等は行っておりません。

This product is designed and manufactured for use in Japan only.

We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.

－ Instructions for importers and distributors －

- The importer shall be translate this instruction manual into the appropriate language for the users of this product.
- The distributor shall make the users of this product understand the contents of this instruction manual.